

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	6101	(H.29)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	教育振興一般経費(学校教育室)		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森 早苗	

会計区分	事業コード	462501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	教育振興費	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	教育振興一般経費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
各学校の円滑な運営と教育水準の維持・向上を図ります。
事業内容
各学校の運営や児童生徒の活動のための経費

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援のための人的配置に関する報償費</li> <li>・教育支援委員</li> <li>・学校評議員</li> <li>・外国人児童生徒相談員</li> <li>・外国語指導支援員</li> <li>・学生教育サポーター 等</li> <li>○学校における研究推進及び活動充実のための委託料</li> <li>・市指定研究推進事業</li> <li>・総合的な学習推進事業</li> <li>○自動車借上げ料</li> <li>○負担金補助等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援のための人的配置に関する報償費</li> <li>・教育支援委員</li> <li>・学校評議員</li> <li>・外国人児童生徒相談員</li> <li>・外国語指導支援員</li> <li>・学生教育サポーター 等</li> <li>○学校における研究推進及び活動充実のための委託料</li> <li>・市指定研究推進事業</li> <li>・総合的な学習推進事業</li> <li>○自動車借上げ料</li> <li>○負担金補助等</li> </ul>

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援のための人的配置に関する報償費(教育支援委員、学校評議員、外国人児童生徒相談員、外国語指導支援員、学生教育サポーター 等)</li> <li>○学校における研究推進及び活動充実のための委託料(市指定研究推進事業、総合的な学習推進事業)</li> <li>○自動車借上げ料</li> <li>○負担金補助等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援のための人的配置に関する報償費(教育支援委員、外国人児童生徒相談員、外国語指導支援員、学生教育サポーター 等)</li> <li>○学校における研究推進及び活動充実のための委託料(市指定研究推進事業、総合的な学習推進事業)</li> <li>○自動車借上げ料</li> <li>○負担金補助等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校支援のための人的配置に関する報償費(教育支援委員、外国人児童生徒相談員、外国語指導支援員、学生教育サポーター 等)</li> <li>○学校における研究推進及び活動充実のための委託料(市指定研究推進事業、総合的な学習推進事業)</li> <li>○自動車借上げ料</li> <li>○負担金補助等</li> </ul>

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		3,208千円		4,058千円	4,058千円	4,058千円	4,058千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
一般財源	0	3,208	0	4,058	4,058	4,058	4,058
人工数							
職員		0.14人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	1,072千円	0千円	776千円	776千円	776千円	776千円
①+②総事業費	0千円	4,280千円	0千円	4,834千円	4,834千円	4,834千円	4,834千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
外国人児童生徒が日本の学校で安心して生活できるようにするために、日本語指導等の支援を行う「外国人児童生徒指導員」及び外国語指導に関する専門的知識・技能を有する「外国語指導支援員」を、学校の実態に応じて配置した。また、教育に関心のある大学生を「学生教育サポーター」として小学校に配置し、児童の教育活動の支援、補助等を行った。市指定学校(小学校1校、中学校1校)において研究発表会を行い、2年間の研究で得た成果や課題を市内外に広めることができた。また、各学校における総合的な学習に対する予算を配当することで、探究的な活動(自然体験、ボランティア活動、ものづくり、生産体験、見学や調査等)を充実させることができた。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
学校において個別対応を必要とする児童生徒が増えている中、人的配置は欠かせない。今後も人的配置等に係る予算を確保し、学校への支援を継続しながら、教育水準の維持・向上を促進する必要がある。また、学校外の方々と連携し、研究や諸活動を充推進していく上で必要な経費を保証していく意味でも、予算の充実を図っていきたい。	
	第二次名張市子ども教育ビジョン ぱりっすくすく計画(第3次)